



MIHARUKASU

みはるかす (※校歌の一節。遠くを見通す。・未来を見つめる。)



○豊見城中学校学校教育目標 「自律、協働、創造し 未来を築く生徒」

【11/29 島尻地区中学校音楽発表会】

11月29日(金)豊見城市立中央公民館大ホールで開催された令和6年度島尻地区中学校音楽発表会へ本校から学級合唱の部に3年5組(「忘れることなんかできない」)、独唱の部に3年生の野村海翔君(「サンタルチア」)が出場し見事な歌声で観客を魅了しました。



【12/24 豊中フェスタ】

12月24日(火)、「①学校行事を通して学級、学年の団結を深める。②生徒会で企画・運営し、生徒一人一人が責任を持って主体的に参画する場とする。③生徒の文化活動発表の場とし、舞台発表や鑑賞を通して生徒の表現力・創造力を育てる。」のねらいのもと、生徒会主催の豊中フェスタを開催しました。プログラムの最後は、琉球ゴールデンキングスマスコットのゴーディー(スペシャルゲスト)が登場し生徒は大喜びでした。また、PTAより生徒一人一人へお菓子のプレゼントをいただきました。ありがとうございました。



【1/7 2学期後半スタート】

あけまして おめでとうございます。2025年、令和7年が始まりました。学校は、生徒達の元気な声と笑顔が戻りいつもの活気ある2学期後半を迎えることができました。今年は、沖縄戦後80年を迎えます。戦争のない平和な世の中を創るには、「皆が理解し合い、仲良くなることがポイント。」だと生徒達は日頃から考えています。節目の年を迎える今年、自分達の足下である学級・学年・学校の範囲で、皆が理解し合い仲良くなるための方法について考え行動に移してみませんか、2学期後半開始集会で生徒に投げかけました。ご家庭においても今一度、戦争や暴力で争いを解決せず一人もおいてけぼりにしない平和な社会を創る方法について話題にさせていただけたらと思います。

2学期後半開始集会では、生徒代表として新里柚七(3年生)さんが頼もしい新年の抱負を述べてくれました。

新里柚七:「あけましておめでとうございます。みなさんは、今年、2025年をどのような年にしたいと思っていますか。1、2年生は、部活動を精一杯頑張りたい。勉強して席次を上げたい。検定試験に挑戦したい等、各々の目標があると思います。私たち3年生は人生の最初の選択といえる「受験」が待っています。私は、志望校に合格して昨年より成長できる良い一年にしていきたいと考えています。そのため私は学校目標の「自律」「協働」「創造」の三つの面で目標を立てました。まず、「自律」においては、他の人がやっているから、言われたからと、自分の意思を持たずに行動するのではなく、自分のためになる行動を積極的にしていくことを目指します。この先5年、10年経っても「中学生の時にこれをやっていて良かった」と思えるように、将来を意識して行動していきたいです。次に「協働」に関しては、自分だけのことを考えるのではなく、周りを見渡す心のゆとりを持って、みんなのためになる行動をしたいと思います。私は副級長でもあるので、学級のためにできることを皆と協力して頑張りたいと思います。それが、自分の成長にもつながると考えます。三つ目の「創造」では、自分にしかない個性や発想力をいかしながら一つひとつのことに取り組みたいと思います。現在をどのように過ごすか、自分がどのように成長するかで、未来が創られていくので、創造することを大切にしたいです。1、2生にとっては、今日からの3ヶ月間は、進級への大事なまとめの時期です。自分にとっての自分を成長させる「自律」「協働」「創造」とは何であるかを考えながら過ごしてみてもいいでしょうか。3年生は3月で9年間の義務教育が終わります。その先は、自分自身でたくさんの選択をしていかなければなりません。そのためにも、残りの日々を自分の成長のために自分自身ができる精一杯のことをしていきたいです。それが、目の前の受験を突破することに必ずつながると思います。一人一人の精一杯が一つになって学年全体の良い雰囲気を作ります。卒業までの2ヶ月余りを77期生らしく前向きに楽しく過ごしていきましょう。」

